

時代は土佐の山間より

志国高知
幕末維新博

時代は土佐の山間より

第一幕 開催期間
平成29年3月4日[土]～平成30年3月31日[土]
第二幕 平成30年4月1日[日]～平成31年3月31日[日]

県内23会場で開催

志国高知幕末維新博推進協議会事務局
TEL.088-823-9754

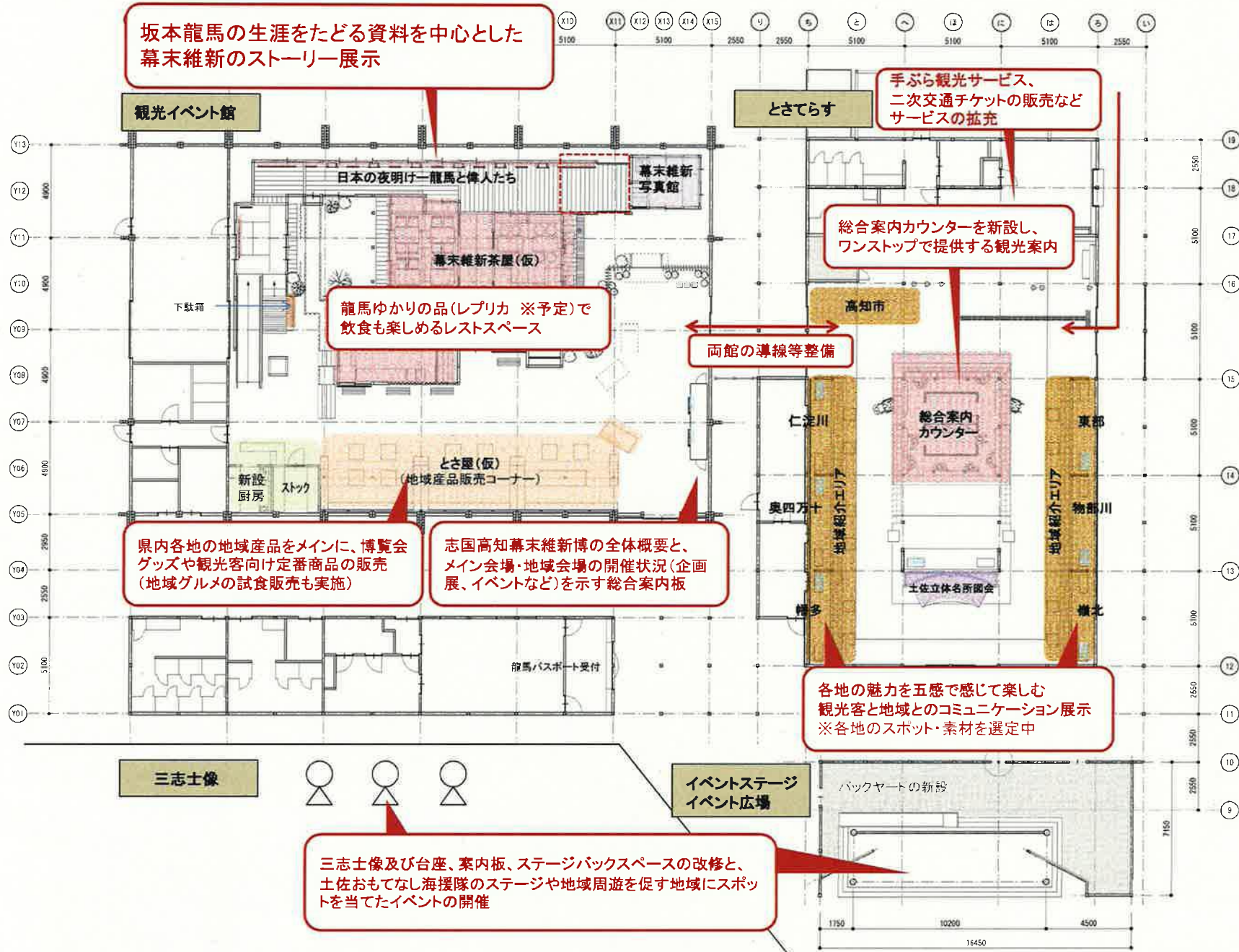
高知県庁

高知県

「志国高知 幕末維新博」 について

平成29年2月
高知県観光振興部

■こうち旅広場リニューアル計画／全体配置図（案）



「志国高知 幕末維新博」オープニングイベント等について

1. オープニングイベント

場所 高知公園（高知城追手門周辺）

日時 平成29年3月4日（土）

10:00~10:20 オープニングセレモニー

特別ゲスト：高橋英樹さん、広末涼子さん

10:20~16:00(予定) オープニングイベント

・土佐おもてなし海援隊ステージ

・よさこい祭りステージ

・観光PRブース、飲食ブース ほか

※公式ホームページに追加情報を順次掲載していきます。

<http://bakumatsu-ishinhaku.com/>

2. 高知城歴史博物館の内覧会の開催

日時 平成29年3月2日（木）

① 9:00~12:00

② 13:00~16:00

※観光関係者の方を対象に、別途、案内文書をお送りさせていただきます。

※なお、会場に駐車場はございませんので、お車でお越しの際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

3. その他

幕末維新博のポスター掲出のほか、公式ガイドブックやのぼり旗（2月下旬発送予定）などによるPRにご協力をお願いします。

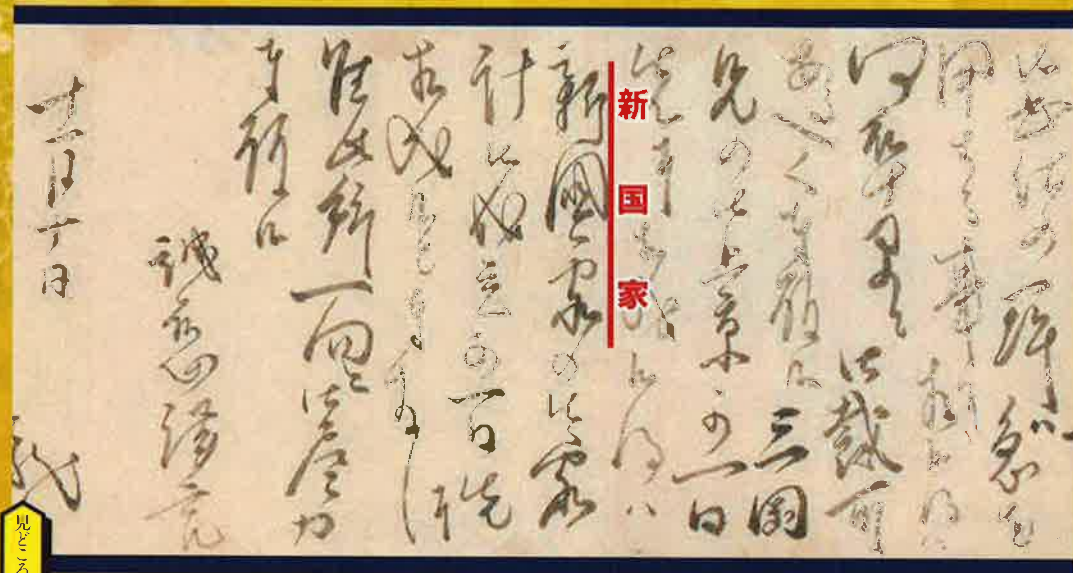




大政奉還から150年を経て、
歴史の封印が解かれる



坂本龍馬の書簡



見どころ1

140点以上あるといわれる龍馬の手紙では初めて「新国家」という文字が確認された。龍馬が死の直前まで「新国家」の成立、特に財政問題の解決に邁進していたことを示している。

坂本龍馬が暗殺される5日前に書いたとみられる手紙が新たに見つかった。慶応3（1867）年の大政奉還直後、福井藩重役の中根雪江に対して、旧知の三岡八郎（福井藩士、のちの由利公正）を新政府の財政担当者として出仕させるよう求め、1日遅れば「新国家の御会計（財政）御成立」が1日先になつてしまふ、と三岡の早急な派遣を懇願する内容。龍馬は慶応3（1867）年10月、松平春嶽宛ての前土佐藩主・山内容堂の書状を持つて福井を訪れた際、藩

見どころ2



今まで全く存在が知られていなかった書簡が、封紙に入った150年前のままの状態で見つかった。封紙には付箋がつけられており、朱書で「坂本龍馬先生遺囑直前の書状にて他見を憚るものなり」と書かれている。

内の抗争で幽閉されていた三岡とも面会し、新政府の財政について語り合った。その後、龍馬は新政府の財政担当者として三岡を推挙しており、この事実が、別の書簡（土佐藩参政・後藤象二郎宛）で確認されている。

専門家のコメント

龍馬が死の直前まで新政府の樹立、新国家の建設に専心していたことをよく示している。

幕末史や龍馬研究の進展が期待できる重要な資料で、歴史的価値は非常に高い。

新発見 坂本龍馬の書簡（真筆）

高知城歴史博物館にて、
2017年3月4日より5月7日まで
全国初公開!!

高知城歴史博物館
2017
3/4 ±
NEW OPEN



※5月8日以降は、複製を展示いたします。